令和7年度

政策3　未来につながる魅力的なまちづくり

県道前橋伊香保線（上野田工区）歩道整備事業

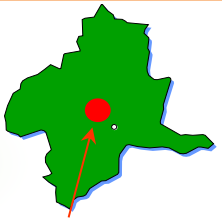
よくわかる公共事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を整備します



事業位置
吉岡町

地元の声

・歩道がない箇所があり、歩行者の横を車が通行するため、危ない。（地元住民）
・歩道が狭く、車と歩行者との距離が近い。危ないため、歩道を広くしてほしい。（地元住民）

事業の概要

■ 事業箇所：吉岡町上野田
■ 事業内容：歩道整備　延長800m、幅員2.5m
■ 事業期間：令和5年度～

■現在の交通量：（R3年度）
6,039台/日（自動車）
66人/12時間（歩行者）
31台/12時間（自転車）

事業前

◆ 片側しか歩道がないうえ、幅員が狭く児童たちがすれ違う時に車道側を通行せざるを得ない状況から、交通事故のおそれがあります。

事業前の状況

事業後

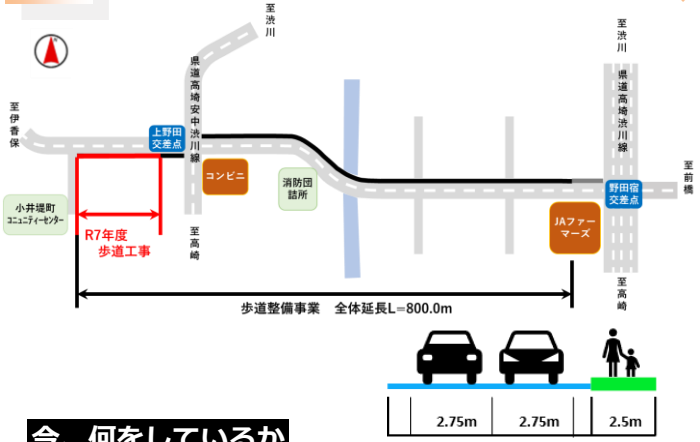
◆歩道を広げることで、通学する児童等の安全な通行空間を確保します。

事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
幅員2m以上歩道の整備率	50%

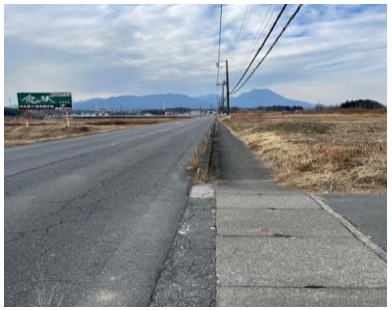
実施後（目標）
100%

事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、用地取得と、西側から歩道整備工事を行います。



事業のすすみ具合　事業開始 ●……● 事業完了